

●●● 第6回 細胞生理学セミナー

膜タンパク質 $\text{Na}^+/\text{K}^+$ -  
ATPase分子の新単離法と  
多様なオリゴマー構造状態

林 雄太郎 客員主管研究員

理化学研究所 糖鎖構造生物学研究チーム

2014.3.13  
13:30-14:30  
@工学部6号館  
2階226講義室

林先生が確立された $\text{Na}^+/\text{K}^+$ -ATPaseの精製法によって、現在世界で最も比活性の高い $\text{Na}^+/\text{K}^+$ -ATPase標品の調製が可能になりました。本セミナーでは最近開発された新たな精製法と、これによって分画される $\text{Na}^+/\text{K}^+$ -ATPaseの多量体構造についてご紹介頂きます。



連絡先

名古屋大学細胞生理学センター 阿部 一啓  
kabe@cespi.nagoya-u.ac.jp 052-747-6838